

おとずれ

カトリック登別教会(イエスのみ心) 発行
059-0012 登別市中央町 7 丁目 15 番地
Tel. 0143-85-2726
Fax 0143-85-2790

東室蘭教会バザー「カになれたらいいね」に登別教会も参加

見た！焼いた！思った！

上杉昌弘神父

東室蘭教会バザーに、登別教会も売り場を 2 つ設けて参加しました。お座布団初め、手芸品など作成してくださった方、売り子になってくださった方、私のパエリア(洋風炊き込みご飯)のアシストをしてくださった方、そして私たちの善意を喜んで待ってくださる人々に、募金という形で市民の方々の善意も合せてお届けできることを感謝したいと思います。

私がこれまで関わった教会の名簿信徒数は概ね、北 11 条教会(青年会として) 2000 人 月寒 800 人 円山 900 人 真駒内 650 人などでしたから、東室蘭・登別教会の皆様 250 人ほどで行ったバザーは、少ない人数にも拘らず素晴らしいものを感じました。収益を上げることが目的ではないとは言え、諸福祉団体へ少しでも差し上げたいと思うとつい純益金額が気になることも確かです。純益は約 38 万円(登別からはパエリアも含めて 4 万円)、昨年を 7 万円ほど上回る額になりました。

バザーで注目した点、特色を挙げると・・・。

★バザーは教会に気軽に入れる良い機会： 地域に受け入れられることは宣教の第 1 歩。教会が拠点になり、人々の善意が集まる場となれるよう日頃から発信できたらと思います。阪神淡路や、東北の大震災の時も、カトリック教会が被災地域の中にあつて避難場所や支援活動の拠点になってきた例が多いです。カトリックは「公教会」と呼ばれた時期がありましたから、一宗教団体ではあるけれども、気概としては“みんなのための場、みんなの父である神様の匂いがする場”でありたいですね。登別教会も、“ミニバザー”的な事ができたらいいし、東室蘭のバザーに参加する時には登別教会の旗を立て教会案内も配ってみましょうか。

★海星高校の生徒さんの協力： 昔から教会は、福音を言葉だけでなく行動を通して伝えるために教育と福祉活動にも力を注いできました。ミッションスクールの生徒さんが、進んで楽しそうに手伝ってくださった事は、神の恵みでした。

★近隣教会の参加： 登別のみならず伊達教会からも 7 人参加された。単独では最近バザーをされていなかったのだからこれからも力を合わせて行けたらいいですね。わたし達登別や伊達教会が何か計画されたら東室蘭にも声をかけ協力をお願いしますね。

★外国籍の仲間のブース： これは他にめったに見られない売り場で、カトリック的でした。教会所属の外国籍信者さん達が頑張ったことは特筆ものと思います。

★焼き鳥： どこでも花形のコーナーですが、室蘭だけに、「鳥」でなくやはり「豚」それも 1200 串とは驚きでした。300 ほど売れ残った責任は、私(のパエリア)にあるという噂もあります(笑)。

(←写真は奮闘する神父様と今井さんです(o^^o)♪)



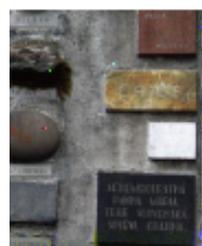
「富士の聖母」巡礼とロザリオ

洗礼者ヨハネ 森田 重昭

ロザリオの月、10月も残り少なくなりました。 きさに吃驚です。

少し古いですがカトリック新聞7月25日号「聖母マリアの巡礼」をよみました。 先にもめて主任司教司才により、聖母子像の巡礼

巡礼の月、10月も残り少なくなりました。 きさに吃驚です。 少し古いですがカトリック新聞7月25日号「聖母マリアの巡礼」をよみました。 先にもめて主任司教司才により、聖母子像の巡礼



知らず知らずのうちに



ロザリオを噛み 燃焼させること

に変わりました。 この 石の合計の長さはおおよそ 1900m、聖母富士と称される半環山も 竹も200mほど低い 位置にあります。パ スから降り少しきつ

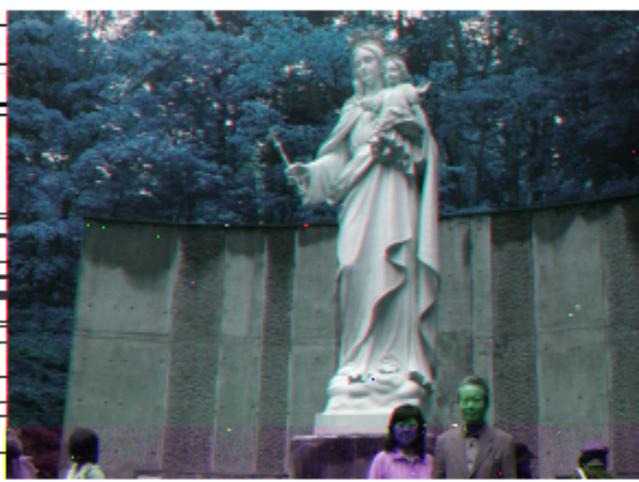


後の朝を夜、平和な朝に言海理 九夜が深めておられます。

朝は晴々朝早く外を歩きながらで ます。御座る御座るのなかでと遊が

巡礼の月、10月も残り少なくなりました。 きさに吃驚です。 少し古いですがカトリック新聞7月25日号「聖母マリアの巡礼」をよみました。 先にもめて主任司教司才により、聖母子像の巡礼

巡礼の月、10月も残り少なくなりました。 きさに吃驚です。 少し古いですがカトリック新聞7月25日号「聖母マリアの巡礼」をよみました。 先にもめて主任司教司才により、聖母子像の巡礼



巡礼の月、10月も残り少なくなりました。 きさに吃驚です。 少し古いですがカトリック新聞7月25日号「聖母マリアの巡礼」をよみました。 先にもめて主任司教司才により、聖母子像の巡礼

巡礼の月、10月も残り少なくなりました。 きさに吃驚です。 少し古いですがカトリック新聞7月25日号「聖母マリアの巡礼」をよみました。 先にもめて主任司教司才により、聖母子像の巡礼

登別教会 掲示版

毎月、6月から教会の掲示版のレイアウトが変わりました。皆さん、お気づきでしたか？
地域の方たちが、ふと足を止めて見て下さる掲示版、幼稚園の子供たちやお迎えのお母様たちが思わず見入ってしまう楽しい掲示版になっています。
来月からの「おとずれ」では掲示版の模様替えの際には、紙面でもご紹介して行こうと思います。
それでは、過去の小塚さんの力作をどうぞご覧下さい。



紫陽花の花のコントラストがとても綺麗です。(6月)



イルカや魚たちを見ているだけで楽しくなりますね。(8月)



すくすく伸びている元気なひまわりです。(9月)



木々が色づき、表情の違うきのこ達を顔を出しています。(10月)

いかがでしたでしょうか？
どの作品も、とても可愛らしく季節感たっぷりですね。
いつも楽しい掲示版を作って下さる小塚さん、本当にありがとうございます。
私たちの教会の福音宣教となっています。

(記： 浦)



お知らせ

- ・マリア会では、美味しいワインを1本1500円で販売しています。クリスマス用にいかがですか。注文は古川世津子さんまで連絡してください。(ミサワインと同じワインとか)
- ・11月2日(日)は、「死者の日」です。名簿の提出は、お済みですか。

編集後記

今月は、上杉神父様の巻頭言にはじまり、森田重明さんのロザリオ月に因んで、「富士の聖母」巡礼の紀行文、教会の活動紹介と、充実した紙面となりました。 感謝(浦、小塚)